

Q 予定価格を決める際に、もう少し研究が必要だったのでは。

A 通常は3社ぐらいから見積もりをとるのですが、今回のように1社だけであったということに対しては、多少問題があったかなという認識をしています。

議案第14号について

Q 介護基盤緊急整備事業について。

A 小規模多機能型居宅施設と認知症高齢者のグループホームの地域密着型施設の建設です。場所は市役所をでたセブンイレブンの反対側になります。対象人数は25名、グループホームは9名の施設です。

Q 健診の受診率と受診率向上のためにやっていることは。

A 約33%です。目標は65%なのでかなり低い結果となっておりますが、国では分母の見直しが行われるということなので、もう少し受診率が上がるようになると思います。特定健診の主体は市民課になるのですが、健康支援課としても保健事業案内や広報紙、ホームページなどを使って啓発に努めています。

議案第15号について

Q 介護保険の被保険者数と利用者数は。

A 被保険者数は14,314人です。4月1日現在ですが利用対象は2,048人、そのうち居宅介護サービスを受けている人は1,086人、介護予防サービスを受けている人は45人、そのほかのサービスを受けている人が477人となります。

Q CTの購入は見積金額で予算を計上してあるのか。また、購入するメーカーは決まっているのか。

A 施設整備検討委員会の中で検討され、メーカーが絞られています。CT以外には何を購入予定としているのか。年度計画に一覧表が付いています。その中から必要なものを選択して購入します。

一般質問

平成会 代表質問



能勢 秋吉 議員

・一般行政について

Q 椎名市長の1期目の施政方針を振り返ると、行政改革の推進、市民との協働によるまちづくり、透明性を保障する情報の公開、教育の充実、拡大する需要にこたえる福祉施策、地域医療の確保に向けて目標を設定し、期限を定め、それに充てる財源を明確にして、その実現への方法も含めてプランを作成し、

A は決まっているのか。

Q CT以外には何を購入予定としているのか。年度計画に一覧表が付いています。その中から必要なものを選択して購入します。

Q 早期に示すとありますが、これらの方針は山武市の基礎造りの根幹だと思えます。また当然、継続で行政運営をしていくものと理解してよろしいか。

A 市長 総合計画にしっかりと盛り込み、計画的に取り組んできたと思います。地域の産業振興という点では日本の経済情勢は必ずしも追い風ではない中で、地方として地域振興には大変苦戦をしています。山武市でも、有効な手だてを打っていないと思っています。

Q 2期目では、さらにしっかりと取り組む覚悟を、今選挙戦を通じ市民に約束をしました。議会でも表明をしました。と続けたと思っています。

Q 総合計画は3年目ですが、順調に進んでいますか。市長 目標値を定めその達成度をみながら進めています。実施計画の約半分程度は、大きな成果が得られ、まだ目標に達していないものもあるが一定の成果は出ていますと理解をしています。

Q 実施計画の進行管理はどうでしょうか。

A 市長 進行管理は、まちづくり報告書でもお示ししていますが、そうした形を進めています。

Q 市長の任期と計画の整合性の確保はどうでしょうか。

A 市長 総合計画については、平成19年から準備を始め平成20年からの10年間となります。したがって、今任期の方が早くなります。私の任期が終わっても、さらに2年、総合計画の期間が残るが後に続くよう取り組んでいきたいと思っています。

Q 施策の満足度及び重要度で、平均値に届かない施策はどのようにしますか。

A 市長 満足度の目標はPDSのサイクルで毎年、成果を評価し、分析・把握して見直しをします。

Q 市民と行政が協働してつくるまちづくりについて、5月11日、臨時議会で市長が施政方針で述べた中に、地方自治の主権者である市民の皆様にも、自分たちの住む地域社会は、自分たちの責任でつくるの考えのもとに行動してくださるようお願いしてまいります。市民一人ひとりにそのような覚悟を持ってくださるよう訴えてまいりますとありますが、今まで多くの市民と協働によるまちづくり会議を開催されていますが、会議等の回数と参加人員をお聞かせください。

A 総務部長 平成19年7月には地域リーダーを育成するため、まちづくり未来塾を連続8回、参加人数延べ52人。

平成20年6月からはまちづくりと市民協働講座を連続10回、参加人数延べ489人。平成21年度は、まちづくりと市民協働講座の第2段で山武の森再生・連続講座、子ども森の講座を連続5回、参加人数延べ173人。また、「あじよすつか山武」では地域へ出て地域の方々にご意見を伺いました。回数は